6 お手入れのしかた

⚠ 注意 お手入れをするときは、必ず本製品の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。
精密機器ですので、絶対に解体しないでください。

1. 制御ユニット、シール器本体共に乾いた布でふいてください。
汚れがおちにくいときは、布を水に浸して固くしぼってよくふいてください。

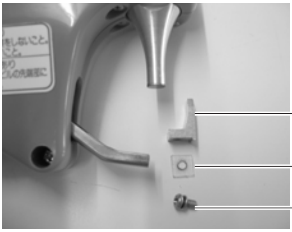
⚠ 注意 シンナー・ベンジン・灯油・アルコール・液体洗剤等は使わないでください。変色・脱色・変形の原因になります。
又、金属たわしなどは傷がつきますので使用しないでください。

2. 長い間お使いにならない場合は、ご購入時の箱などに入れて湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

6-1 アンビルの交換

【必　要　工　具】　　プラスドライバー

ドライバーでアンビルを取り外す



アンビル
シリコンゴム
ビス

1 アンビルは消耗品です。振動子に面した部分の山が摩耗してきたり、シールが悪くなったら、左の図のように、プラスドライバーでビスを外し、付属のアンビルと交換してビスを締めてください。

注！ このとき、一度外したシリコンゴムを必ずアンビルとビスの間に戻してください。

6-2　マイクロスイッチの調整

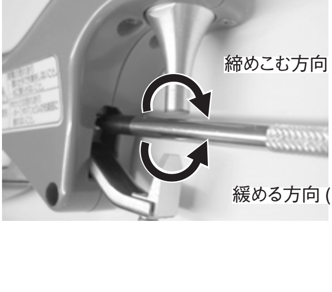
【必　要　工　具】　　プラスドライバー

⚠ 注意　マイクロスイッチの調整は、必ず電源を切った状態で行ってください。

出荷時、発振するタイミングを調整しておりますが、長期間のご使用にともない少しずつズレが生じる場合があります。以下のようなときは、調整が必要です。

・シール器本体のハンドルを握ってもシール（発振）しない。
・シール器本体のハンドルを握っている途中で表示ランプ (赤) が点灯し、対象物を挟んだときにはシール（発振）が終了していた。

スイッチ動作調整ネジ



1 スイッチ動作調整ネジにプラスドライバーを差し込みます。
- 締め込む方向(時計回り)に回すとシール（発振）タイミングが早くなります。
- 緩める方向(反時計回り)に回すとシール（発振）タイミングが遅くなります。

2 ハンドルをゆっくり握っていくとシール器本体からカチッという音がします。このカチッという音がするときが、発振のタイミングです。
振動子とアンビルの隙間が約 1 mmから 1.5 mmの時にカチッと音がなるように調整してください。
音がわかりにくい場合、締め込む方向 (時計回り) に少しずつ回しながらハンドルを握ってカチッという音がするポイントを確認してください。

⚠ 注意　一度でもネジの調整を行うと、ネジが使用ごとに緩む場合があります。定期的に発振タイミングを確認してください。